

# 2020(令和2)年度 信愛会本部 事業報告書

## ① 理事・評議員会等の開催内容

- 2020年 5月 2019年度 法人監事監査(顧問公認会計士所見)  
6月 ①理事会:決算事業報告等 ②定時評議員会:決算事業報告等  
2021年 3月 補正予算(収支実績・返済条件変更)・予算計画・諸規程整備・県監査結果報告

## ② 主な活動報告

- 2020年 上半期
- ※ 養護施設への自治体による措置入所控え、過剰な特養新設計画等の課題相談(県老協養護部会・国会議員・県議・町議等に説明後、継続的に周知報告)
  - ※ 新型コロナウイルス感染症が世界中で流行。施設面会制限・デイサービス定員縮小・密な行事は中止・衛生品の確保・換気等の予防対策強化(緊急事態宣言発令)
  - ※ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金申請(介護慰労金+衛生経費支援)
  - ※ 県定期指導監査:特養/養護各施設分(福岡県庁)
  - ※ 特養施設新築以来の空調配管の継続的不具合・修繕要請(松尾建設・メイ設計・ダイキン)
  - ※ 集団研修等が困難な為、内部では独自資料配布回覧・外部とはWEB会議参加等
  - ※ 決算報告・事業報告・監事監査(法人本部)
  - ※ 法人資産変更登記申請(福岡法務局)
  - ※ 公益法人等収支計算書類提出(香椎税務署)
  - ※ 社会福祉法人現況報告データ公表(福岡県庁)
  - ※ 介護サービス公表システム情報更新(福岡県庁)
  - ※ 介護サービス事業所調査票提出(厚生労働省)
  - ※ WAM事業報告データ送信・返済条件変更申請(福祉医療機構)
  - ※ 信愛会ホームページ情報公開更新(全国経営協公開システム等も同時更新)
  - ※ 法人役員賠償責任保険更新(FFGほけん・損保ジャパン)
- 新入職員へのオリエンテーション(初期教育・理念方針説明)  
施設従事者相互保険更新(社会福祉振興試験センター)  
ソウェルクラブへの入退等各種申請(福利厚生センター)  
退職共済職員名簿提出(福祉医療機構)  
特養施設入所判定会議:上期開催(特養施設長・統括部長・相談員・第三者委)  
養護措置施設支弁月額報告(篠栗町役場)  
軽自動車免税申請(篠栗町役場)  
法人一括車両フリート保険更新(福岡保険事務・あいおい損保)  
全職員健康診断(三野原病院)  
配置医師等報告電子申請(福岡県庁)  
施設建物設備定期点検報告(委託業者より所轄団体へ報告)
- 下半期
- ※ 2度目の緊急事態宣言発令(2021年1月14日~3月7日:面会中止)
  - ※ 県庁感染症対策本部推奨のPCR検査受検(2021年1月以降3回:入所系施設従事者)
  - ※ 赤い羽根共同募金+歳末たすけあい募金(全職員からの募金を篠栗町社協へ提出)
  - ※ インフルエンザ予防接種(利用者:篠栗病院 / 職員:やまのクリニック)
  - ※ 福祉医療機構へ中間報告(返済条件変更につき)
  - ※ 介護職等求人ミニ面談会(ハローワーク福岡東)
  - ※ ユニ・チャーム排泄ケア・WEB研修(特養排泄委員・介護職参加)
  - ※ 給食委託業者・昭和イーティングとのヒヤリング(両施設管理栄養士他、管理職参加)
  - ※ 地区老協北B主催:麻生教育人権擁護拘束廃止WEB研修(現場スタッフ視聴)
- 特養施設入所判定会議:下期開催(特養施設長・統括部長・相談員・第三者委)  
ふくおか医療機能情報ネット(医務室登録更新)

デイセンター:オアシス篠栗1Fの行政財産使用許可更新(篠栗町役場)  
 法人一括財産包括火災保険更新(福祉共済会・あいおい損保)  
 各施設賠償保険更新(福岡保険事務・あいおい損保)  
 福岡県「子育て応援宣言企業」「エコ事業所」登録継続(認定証等掲示)  
 福岡県「若者しごとサポート・30代チャレンジ応援企業」登録継続  
 福岡県「飲酒運転撲滅宣言企業」登録継続(ポスター等掲示)  
 福岡労働局「ユースエール認証」取得更新(若者雇用定着促進・労務環境審査)  
 粕屋保健所「禁煙宣言施設」登録は、法改正により原則敷地内禁煙となり終了。

③ 福祉医療機関からの借入金償還報告 ※ 返済条件変更承認(措置入所控え・介護事業利益率低下等)

平成15年時 敬光園移転新築時分	元金(据置き 年 735万円)	0円	利息 304,481円
平成22年時 篠栗荘移転改築時分	元金(据置き 年1863万円)	0円	利息 3,525,213円

④ 情報公開・指定更新・地域貢献・人材育成への対応

- i パンフレットや各種広告に加え、法人ホームページでの情報公開、理念方針・個人情報保護・苦情解決体制・定款・財務諸表・事業計画報告・監査報告・役員一覧・組織図・サービス説明書等のデータ適時更新
- ii 介護保険事業所(特養篠栗荘・併設ショートステイ・デイサービスセンター・ケアプランセンター)は、「介護サービス情報公表制度」に基づく公表データ更新(平成18年度より毎年)
- iii 介護保険事業所(特養篠栗荘・併設ショートステイ・デイサービスセンター・ケアプランセンター)の指定更新(令和2年より6年間有効)

※ **地域社会貢献活動について**



【地域の社会福祉法人と連携:篠栗町社協主催の福祉講座講師(特養部長担当)、地域住民買物支援(敬光園長担当)。県社協のふくおかライフレスキュー事業粕屋連絡会に参加・旧施設をリユース品倉庫とし無償提供(法人本部)】共同募金+歳末助け合い募金提出(全職員からの募金+自販機売上一部)・飲酒運転撲滅宣言・エコ事業所登録による省エネ活動等

※ **福祉人材育成について**



【信頼と共感のもてる職場づくりの方針を掲げ、新入職員へ初期教育・勤続職員へ待遇改善・就業規則等の改正明示・WEB研修等の活用・資格取得支援・業務省力化など環境改善を図る】小中学生への福祉教育(感染対策にて休止)・教職課程大学生の介護体験(休止)・専門学生の実習受入(限定)・若者しごとサポート30代チャレンジ応援登録・子育て応援宣言登録・ユースエール認証取得・応急手当普及員配置・特養職員に喀痰吸引研修・専門職に各種研修・協力歯科による口腔ケア指導・消防署や防災業者による定期点検訓練確認等

※ **新型コロナ禍での御厚意に感謝!**

① 厚生労働省より、職員等への介護慰労金・対策費用助成金・布マスクや消毒剤の支給等がありました。② 福岡県より、消毒剤やガウン・使捨てゴム手袋の支給等がありました。また、入所系施設従事者にPCR検査を無償推奨され実施しました。③ 篠栗町より、福祉事業者支援助成金交付がありました。④ 福岡ソフトバンク他、協賛企業より、特製ユニフォームと励ましの文書を頂きました。⑤ ファーストリテイリング(ユニクロ)より、マスクと励ましの文書を頂きました。⑥ 日本即席食品協会より、非常食としてカップ麺を多数頂きました。⑦ 一部ご家族様より、マスクや非接触体温計等頂きました。その他、すべての御厚情に感謝致します。



## ☆ 信愛会職員能力向上プロジェクト ☆ 【資格取得支援】

平成27年度 実績	社会福祉士 1名 ・ 介護福祉士 2名 ・ ケアマネ 1名 合格
平成28年度 実績	社会福祉士 1名 ・ 介護福祉士 1名 合格
平成29年度 実績	介護福祉士 1名 合格
平成30年度 実績	介護福祉士 1名 合格
令和 2年度 実績	社会福祉士 1名 ・ 介護福祉士 2名 合格

※ 資格取得者には、福利厚生センター（ソウェルクラブ）からの記念品進呈と、給与規定による手当増額等があります。（対象者の3年未満の退職累計4名）

**(概要①) 特別養護老人ホーム 篠栗荘 (介護老人福祉施設) 定員 52名**

※2名はショート空床特例入所

年間延利用者数	17,613人
月平均利用者数	48.3人
月平均延利用者数	1,467.8人
月平均稼働率	92.54%

保険者	篠栗町が78%
-----	---------

年間入所者	9名
年間退所者	11名

平均要介護度	4.05
平均年齢	89.02歳

・利用者で負担軽減を受けている方・・・	68.5%
---------------------	-------

- 平均要介護度は前年度4.02から微増した。  
入所をしなければ生活が維持できない特例入所の方(要介護2)を1名受入れたが、他の方については、要介護4や5の方が多かった事が原因である。今後も平均要介護度が4を下回る事は無いと考えられる。  
入所待機者は要介護3以上の方に限定すると30名程度で、減少傾向にある。  
入所待機者となっても、入所が不可能な状態であったり、他施設に入所したりという状態で、実際の入所待機者はほぼ0という状態である。  
糟屋郡内の特別養護老人ホームはどこも同様の状態である。
- 稼働率は過去30年度91.57%、令和元年度92.84%と比較してほぼ横這いである。  
入院日数は前年比90.48%で減少しているが、退所の方が増加したのに対し、入所の方が中々決まらなかった事により稼働率が伸びていない。  
今後も待機者増は望めないため、更に魅力ある施設作りを行って行かなければならない。
- 新規入所の方を含め、篠栗町の方が78%で相変わらず多い。  
新規の入所申し込み者も篠栗町の方が圧倒的に多い。
- 負担軽減を受けている方は68.5%となっている。2割負担の方も居た。

**(概要②) 併設ショートステイ事業 (短期入所生活介護) 定員 8名**

年間延利用者数	2,044人
月平均実利用者数	11.25人
月平均延利用者数	173.66人
月平均稼働率	71.17%
1日平均利用者数	5.6人

要支援・要介護状況

要支援1	0%
要支援2	1.5%
要介護1	45.9%
要介護2	32.6%
要介護3	8.9%
要介護4	11.1%
要介護5	0.5%

稼働率は低下している。年度半ば迄は順調に推移していたが、年度後半に新型コロナウイルスの影響で利用を控える方がいたり、新規の受け入れを見合わせた事が原因である。  
今後もしばらくは新型コロナウイルスの影響は続くと思われるため、レギュラーの方の確保をしていかなければならない。又、感染症の予防にも力を入れて行かなければならない。

## (各部門要旨①) 介護・看護・栄養部門報告

※ 看護・介護・栄養・相談の3部門が一体となり、より良い統一したサービスの提供に努めた。

- ・ 基本的介護の充実
- ・ 委員会・部会の活用
- ・ 感染症・褥瘡予防
- ・ ケアプラン、栄養ケアマネジメントの充実
- ・ 事故防止・身体拘束廃止
- ・ 家族との連携強化
- ・ 高齢者虐待防止

※ 加算維持のために、体制の強化を図った。

- ・ 訪問歯科医、歯科衛生士との連携を強化し、口腔ケアの充実を図り、口腔機能維持管理体制加算の維持を図った。

※ 新型コロナウイルス感染症への対応の為に、従来の感染症対策を徹底強化した。

- ・ 予防接種（肺炎球菌ワクチン、インフルエンザ）の徹底
- ・ 集合での研修が出来ないため、感染症対応に必要な知識を書面にして配布した。
- ・ 「疑わしい症状には徹底的に対応する」を徹底し、ガウンテクニックによる消毒の徹底と通院等の医療機関との連携を徹底し、一時的隔離による拡散防止を図った。
- ・ 家族への注意喚起の文書を適宜送付し、緊急事態宣言等の行政の対応に応じて、面会の停止を行った。面会停止期間には2回窓越しでの面会を行った。面会可能時もブースを設け、直接は触れ合えない様にし、感染対策を徹底した。
- ・ 次亜塩素酸ナトリウムによる毎日の廊下の拭き上げ、手摺や椅子の消毒を徹底した。
- ・ 職員は毎日出勤時に検温を行い、37.0℃以上の熱がある場合には、状況に応じ、通院・自宅待機等の対応を徹底した。
- ・ マスク着用と手指洗浄・消毒の徹底を継続した。

※各会議（職員会議、部門代表者会議、フロア会議）については、集合による密を避ける為、開催を見合わせた。2月に新年度からの体制作りの為、部門代表者会議とフロア会議を開催した。

## (各部門要旨②) 各種部会・委員会等の報告

### (1) 食事・口腔ケア

- ・ 多職種参加の栄養会議、栄養ケアカンファレンス、ケースカンファレンス、感染症・褥瘡防止委員会、食事・口腔ケア部会により、より良いサービスの提供について実行した。
- ・ 食事個別シート  
前期は1ヶ月に1人のペースで更新又は作成を行えた。後期は2～3ヶ月に1人と作成のペースが落ちた。又、状況に応じての更新や活用が不十分であった。
- ・ 食事摂取量表の活用  
摂取量の記入方法は全員で共有し統一できた。備考欄の活用も少しずつではあるが増えてきている。引き続き活用していく。
- ・ 部門間の連携  
各部門間の連携が取れる様に努めたが、上手く行かない場面も多くあった。又、検討後の周知徹底も不足していた。更に連携を強化して行く必要あり。
- ・ 口腔維持管理体制加算  
歯科衛生士より指導を受けた職員は理解し実践できていた。しかし、他職員への周知徹底が不足していた。記録の振り返りについても不足し、口頭報告が多かった。

- ・口腔ケアの徹底  
口腔ケアに対してスタッフの介入ができ、徹底出来てきている。  
自力で行う方への介助も力を入れている。
- ・ゆとりある介助  
食事介助・口腔ケアでは、利用者の重度化も進み、食事介助が必要な方も増え、介助を待って頂かなければならない利用者の方もおり、ゆとりある介助はできていないのが現状である。

## (2) 入浴・清潔

- ・多職種参加のケースカンファレンス、感染症・褥瘡防止委員会、入浴部会により、より良いサービス提供について話し合いを行い実行した。
- ・入浴機器の不具合は報告が遅滞なくなされており、入浴に支障が出る事は少なくなっている。
- ・機械浴の入浴方法も前年度に実施した方法を徹底し、事故無く安全に入浴できている。今後は、リフト浴や個浴についてもより良い方法へ検討を重ねていく。
- ・入浴スケジュールの管理については、状態や個別対応を考えながらこまめに更新し、スムーズに入浴を行う事ができている。職員の急な勤務変更にも柔軟に対応をしている。

## (3) 排泄

- ・多職種参加のケースカンファレンス、感染症・褥瘡防止委員会、排泄ケア向上部会により、より良いサービスの提供について話し合いを行い実行した。
- ・個々人の排泄時間や使用物品の検討を継続した行い、より有効で効率的な排泄介助の提供に努めた。
- ・排泄物品の定期的見直しを行い、ユニ・チャーム製品に統一し、新しく開発された製品も試用期間を経て導入している。殿部の状態も改善している。
- ・ウォシュレットの活用に努めて、陰部や殿部の清潔保持に努めた。それに伴って、尿路感染症の防止ができてきている。(利用者の方々にも定着している)

## (4) 行事・レクリエーション

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、集合での行事やレクリエーションができず、本当に小規模でのレクリエーションを行うに留まった。車での外出もできなかった。少人数での外気浴や散歩は随時実施した。
- ・2月後半より、毎日午前11:00から全館にラジオ体操を流し、できる利用者には体操をして頂く様にして、少しでも楽しみや生活にメリハリを持たせる様にしている。

※今後も完全終息迄は同様の対応が継続すると考えられる。

## (5) 感染予防

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、感染症対策を今迄以上に徹底した。  
手指消毒・洗浄の徹底、マスク着用、毎日の出勤時の検温と37.0℃以上の場合の対応の徹底、館内の清掃・消毒の徹底、換気等を実施した。  
(インフルエンザ、ノロウイルス等の発生は全く無かった)
- ・行事やレクリエーション、会議等の人が集合をする場面を停止した。
- ・面会はブースの内外での短時間での限定面会とした。行政の緊急事態宣言により、必要に応じて面会停止を行った。停止期間中は2回窓越しでの面会を行った。

## (6) リスク管理

- ・多職種参加の事故防止・身体拘束廃止委員会を中心に話し合いを行い実行した。
  - ・事故報告書やヒヤリハット報告書の集計と内容の検討を行い、職員会議での委員会報告を行い、職員に注意喚起を行った。
  - ・センサーマットの適切な活用のために記録を継続し、使用の可否について検討を継続している。
  - ・座位姿勢や臥床位置等について、ケースカンファやフロア会議等で検討を行い、写真を活用して、周知徹底を図り、事故防止に努めた。
  - ・相談員、看護職が中心となり、家族や代理人への説明を適宜行ったり、トラブル発生時の対応を適切に迅速に行う事で、事故を事件にしないように努めた。
  - ・事故防止・身体拘束廃止委員会が中心となり、緊急時や事故発生時の対応例をわかりやすく説明した。
  - ・事故報告書をレベル別に分けて、より分かりやすく、今後の事故防止に役立てやすく改善した。
  - ・ヒヤリハット報告書を簡易なものにし、よりたくさんの気づきが出るようにした。
- ・相談員と事故防止委員会（リスク委員会）によるリスクマネジメント研修を年3回実施し、リスクへ対する知識の獲得と意識の醸成に努めた。

※体制作りは実施しているが、職員による意識の差があり、統一した対応の定着は今後も継続しての課題である。

※身体拘束廃止に関しては、来年度からの報酬改定で厳しくなっていく為、更に充実させて行く必要がある。  
家族が身体拘束を強く望まれ、説明をしても納得されない場合もあり、今後の対応を検討して行く必要がある。

## (7) 記録管理

- ・週間看護・介護記録の記入の徹底と有効活用ができるように努めた。
  - ・ケース記録は利用者の方々の日々の生活の様子ができるように努めた。
- ※アセスメントとケアプランの様式を変更し、現在使用している。  
一目で全体が把握しやすいようにして、ケアプランの周知と確実な実施を目指している。

## (8) その他

- ・古賀特別支援学校から卒業生を1名を非常勤職員として採用した。  
職務内容は館内の清掃及び消毒である。順調に勤務し、令和3年度からは勤務時間を伸ばし週30時間とした。

## (8) 研修実施

※新型コロナウイルス感染症拡大により、集合での研修が出来ないため、リモートや資料配布、動画視聴、少人数による研修を行った。

- ・事業計画
- ・虐待・身体拘束廃止
- ・感染症対策（ガウンテクニックと汚物処理の実技も実施）
- ・排泄関係
- ・防災訓練（避難訓練、防災機器説明、通報訓練）

※資格取得のための施設内研修を実施して、介護福祉士合格者2名を出している。

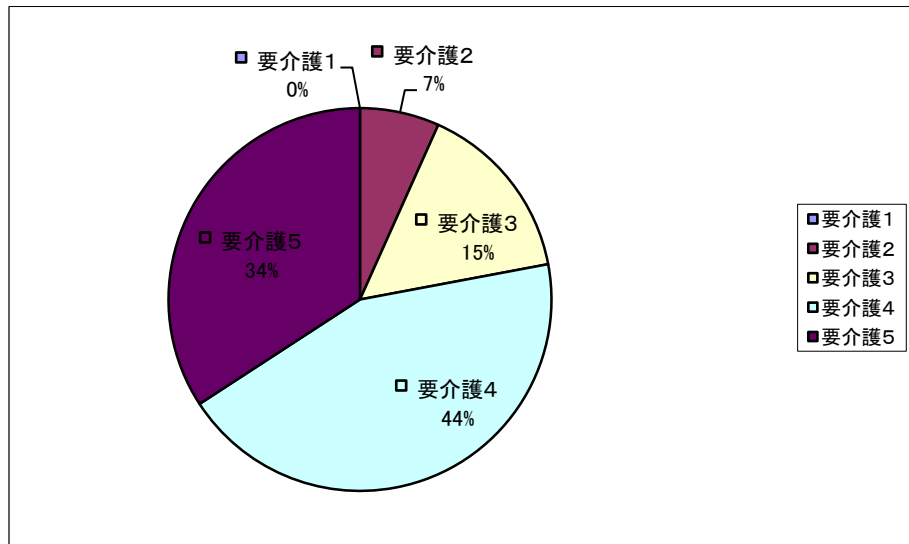


【 特養・篠栗荘 2020年度 】

(定員50名+ショート空床利用の特例入所2名)

① 年間要介護度別利用人員

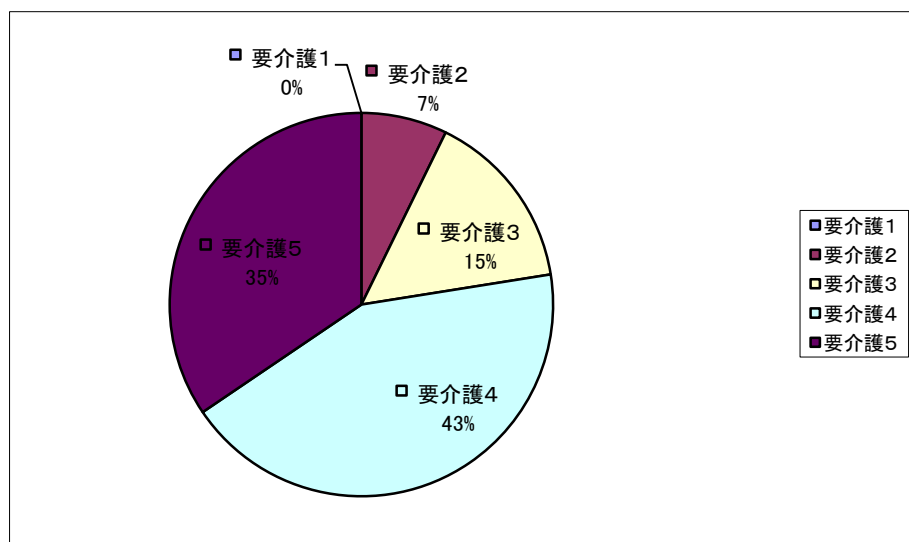
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合
自費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	人	0.0%
要介護2	3	3	3	4	4	4	4	4	4	3	3	3	42人	6.7%
要介護3	7	8	8	8	8	7	6	8	8	11	9	8	96人	15.3%
要介護4	24	24	23	22	21	23	24	22	22	22	23	24	274人	43.8%
要介護5	18	18	18	18	19	19	18	18	18	17	17	16	214人	34.2%
合計	52	53	52	52	52	53	52	52	52	53	52	51	626人	100.0%
平均介護度	4.10	4.08	4.08	4.04	4.06	4.08	4.08	4.04	4.04	4.00	4.04	4.04	4.05	



② 月別利用日数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合
自費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	日	0.0%
要介護2	90	93	90	123	124	120	124	120	124	93	83	93	1,277日	7.3%
要介護3	210	243	240	248	248	189	158	226	222	290	197	212	2,683日	15.2%
要介護4	686	633	554	535	598	589	741	660	653	642	596	693	7,580日	43.0%
要介護5	540	555	505	522	502	500	528	518	521	495	448	439	6,073日	34.5%
合計	1526	1524	1389	1428	1472	1398	1551	1524	1520	1520	1324	1437	17,613日	100.0%
月日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365日	
平均	50.9人	49.2人	46.3人	46.1人	47.5人	46.6人	50.人	50.8人	49.人	49.人	47.3人	46.4人	48.3人	

月平均 1,467.8人 ベッド稼働率 92.54%



③ 新規入所状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1													人
要介護2				1									1人
要介護3		1					1			1			3人
要介護4	1					2							3人
要介護5					1	1							2人
合計	1	1	0	1	1	3	1	0	0	1	0	0	9人

④ 退所状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1													人
要介護2													人
要介護3										1	1		2人
要介護4		1	1	1	1	1							5人
要介護5					1	1				1		1	4人
合計	0	1	1	1	2	2	0	0	0	1	1	2	11人

⑤ 入院状況 (延べ日数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	日	
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1日	
要介護3	0	0	0	0	0	21	0	14	26	0	55	15	131	131日	
要介護4	34	81	126	119	27	52	0	0	29	40	48	51	607	607日	
要介護5	0	3	31	36	71	17	30	21	37	13	28	39	326	326日	前年比
本年度合計	34	84	157	155	98	90	30	35	92	53	132	105	1,065	1,065日	90.48%
前年度数値	46	70	54	130	70	57	111	199	144	133	72	91	1,177	1,177日	

入所者 (3月31日付)

	男	女		割合
40-64	0	0	0	0.0%
65-69	0	1	1	2.0%
70-74	0	3	3	6.0%
75-79	0	2	2	4.0%
80-84	0	6	6	11.7%
85-89	5	6	11	21.5%
90-94	3	17	20	39.2%
95以上	0	8	8	15.6%
合計	8	43	51	100%

※全体平均年齢・・・89.02歳

※男性平均年齢・・・89.26歳

※女性平均年齢・・・88.04歳

要介護度 (3月31日付)

要介護度			
	男	女	合計
要介護度1	0	0	0
要介護度2	0	3	3
要介護度3	2	6	8
要介護度4	4	20	24
要介護度5	2	14	16
計	8	43	51

※平均要介護度:4.04

保険者内訳 (3月31日付)

保険者	人数	割合
篠栗町	40	78.0%
粕屋町	3	6.0%
福岡市	2	4.0%
須恵町	2	4.0%
太宰府市	1	2.0%
大刀洗町	1	2.0%
行橋市	1	2.0%
奄美市	1	2.0%

所得段階等 (3月31日付)

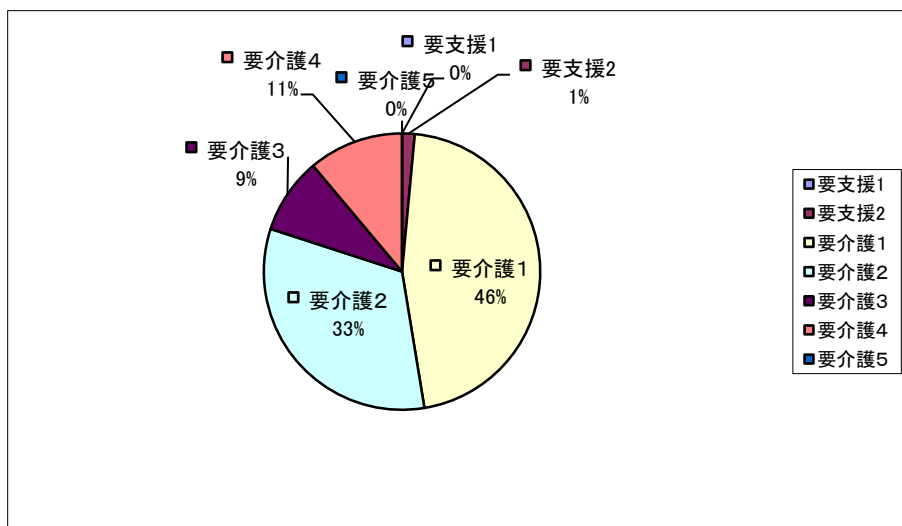
所得段階	人数	割合
生活保護	6	11.7%
1段階	6	11.7%(生活保護再掲)
2段階	6	11.7%
3段階	23	45.1%
4段階	15	29.5%
2割負担(4段階)	1	2.0%

【 短期入所(ショートステイ) 】

定員10名-2名分は施設特例入所にて、実質8名

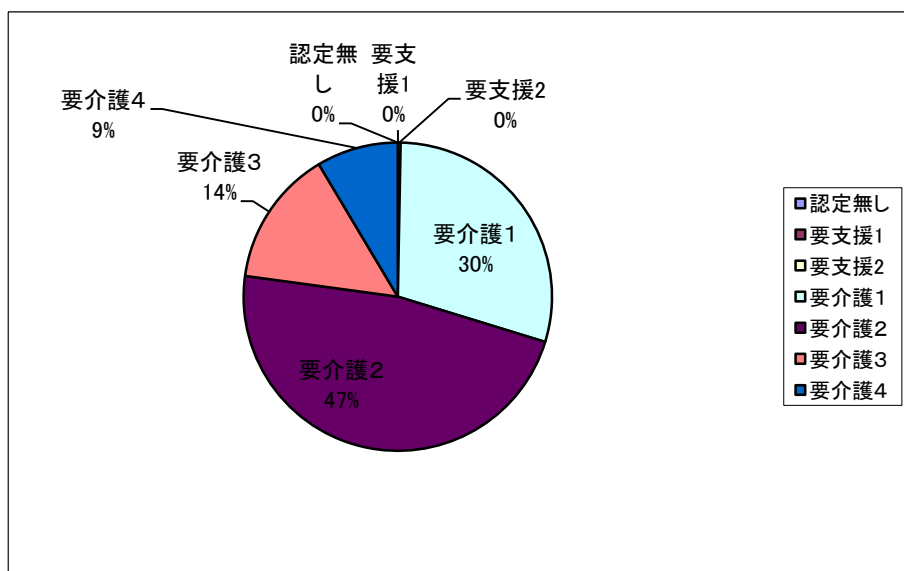
① 月別利用人員

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合	
介護保険	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人	0.0%	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2人	1.5%	
	要介護1	8	3	3	8	8	5	5	7	4	3	4	4	62人	45.9%
	要介護2	3	4	4	5	4	3	5	5	3	1	3	4	44人	32.6%
	要介護3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	0	0	12人	8.9%
	要介護4	1	0	0	1	1	1	2	2	1	2	2	2	15人	11.1%
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人	0.0%
	合計	13	9	8	15	14	10	13	15	9	10	9	10	135人	100.0%
平均介護度	1.6	1.9	1.8	1.7	1.6	1.8	2.0	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0	1.8		



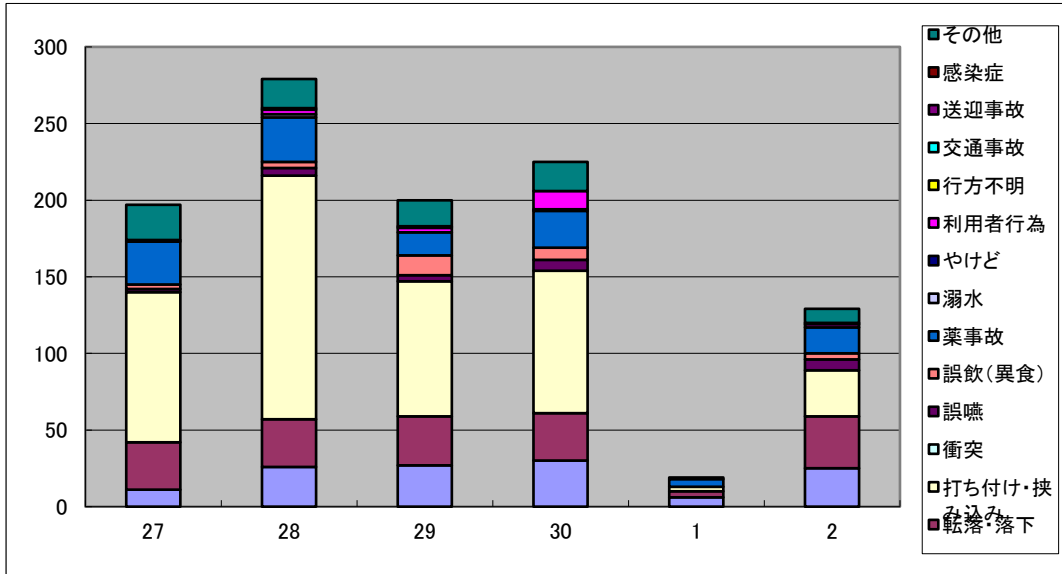
② 月別利用日数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合	
認定無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0日	0.0%	
介護保険	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0日	0.0%	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6日	0.3%	
	要介護1	60	63	64	62	53	47	47	47	40	41	37	41	602日	29.5%
	要介護2	53	108	104	94	104	77	96	85	63	68	45	72	969日	47.4%
	要介護3	30	36	30	31	31	30	31	30	31	12	0	0	292日	14.3%
	要介護4	8	0	0	8	8	12	27	8	6	30	34	34	175日	8.6%
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0日	0.0%
	合計	151	207	198	195	196	166	201	170	140	157	116	147	2,044日	100.0%
月日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366日		
平均	5.人	6.7人	6.6人	6.3人	6.3人	5.5人	6.5人	5.7人	4.5人	5.1人	4.人	4.7人	5.6人		
月平均										173.66	稼働率		71.17%		



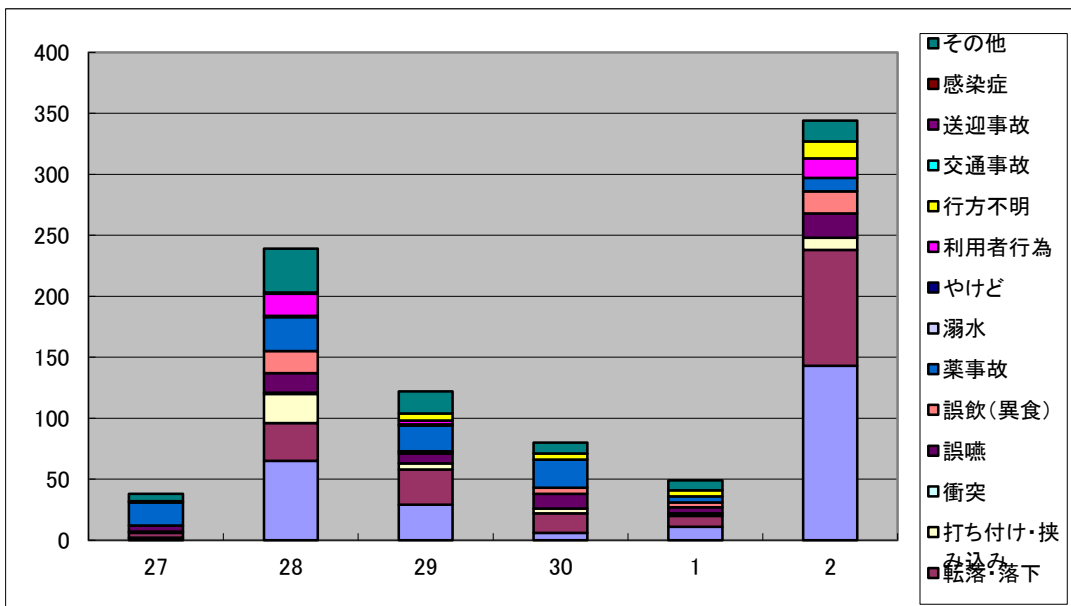
### 特養・短期入所事故報告書件数

年度	転倒	転落・落下	打ち付け・挟み込み	衝突	誤嚥	誤飲（異食）	薬事故	溺水	やけど	利用者行為	行方不明	交通事故	送迎事故	感染症	その他	合計
27	11	31	98	0	2	3	28	0	0	1	0	0	0	0	23	197
28	26	31	159	0	5	4	29	2	0	3	1	0	0	0	19	279
29	27	32	88	0	4	13	15	0	0	3	1	0	0	0	17	200
30	30	31	93	0	7	8	24	0	1	12	0	0	0	0	19	225
1	6	4	3	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	19
2	25	34	30	0	7	4	17	0	0	2	1	0	0	0	9	129



### ヒヤリハット報告書件数

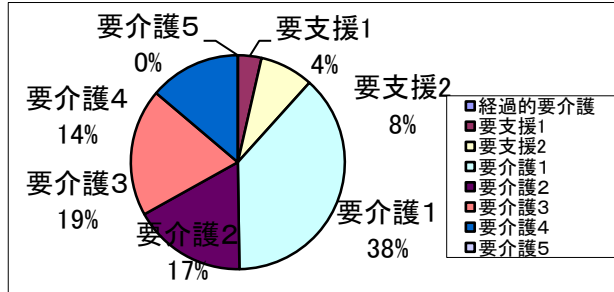
年度	転倒	転落・落下	打ち付け・挟み込み	衝突	誤嚥	誤飲（異食）	薬事故	溺水	やけど	利用者行為	行方不明	交通事故	送迎事故	感染症	その他	合計
27	2	4	1	0	5	0	19	0	0	0	1	0	0	0	6	38
28	65	31	24	1	16	18	28	1	0	18	1	0	0	0	36	239
29	29	29	5	0	8	2	21	1	0	3	6	0	0	0	18	122
30	6	16	4	0	12	5	23	0	0	0	5	0	0	0	9	80
1	11	9	2	0	5	4	5	0	0	0	5	0	0	0	8	49
2	143	95	10	0	20	18	11	0	0	16	14	0	0	0	17	344



【ケアプランセンター:居宅介護支援事業】

① 月別ケアプラン作成人員

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
要支援1	1	1	1	0	1	2	1	2	2	2	1	1	15	3.6%
要支援2	2	2	2	4	3	2	3	2	3	3	3	5	34	8.1%
要介護1	14	14	13	13	13	11	15	16	13	13	13	12	160	38.0%
要介護2	7	6	5	8	7	7	5	6	5	5	5	6	72	17.1%
要介護3	6	5	5	7	8	5	7	6	7	7	9	9	81	19.2%
要介護4	5	6	6	6	5	5	5	5	4	4	4	3	58	13.8%
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	36	34	32	38	37	32	36	37	34	34	35	36	421	100.0%
	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9	1.8	1.8	1.8	2.1	2.1	1.9	



② 月別ケアプランサービス委託先内訳

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合
月別ケアプラン作成人員		36	34	32	38	37	32	36	37	34	34	35	36	421	
訪問介護	こころ	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	5.7%
	レイクウッド	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	5	1.2%
	さわやか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2.9%
	篠栗町社協	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	8	1.9%
デイサービス	篠栗荘ディ	13	6	7	13	12	10	15	13	13	13	12	14	141	33.5%
	れんげ荘	3	0	0	3	4	1	2	3	2	1	1	2	22	5.2%
	ケアパートナ	4	0	1	5	5	3	3	3	3	3	2	4	36	8.6%
	セシリア	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	2.4%
	パーム	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7	1.7%
	いやしの社	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3	0.7%
	陽光苑	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	26	6.2%
	浜江苑	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	1	7	1.7%
短期入所	宏州整形	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7	1.7%
	篠栗荘短期	6	6	5	5	4	6	4	4	4	4	4	4	56	13.3%
	陽光苑	1	1	1	1	1	2	1	2	2	2	1	1	16	3.8%
福祉用具	浜江苑	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0.5%
	ベストケア	6	6	6	5	6	5	4	4	4	5	6	6	63	15.0%
	セピア	10	10	8	10	10	10	8	9	10	9	8	7	109	25.9%
	なんでも屋	2	2	2	2	1	2	2	2	1	1	1	2	20	4.8%
	プラスケア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.2%
	アルク	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	11	2.6%
訪問看護	ドリーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0.5%
	さわやか	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2%
	ささぐり	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	5.7%
訪問入浴	スマイルケア	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2.9%
	アップルハート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	4	1.0%

③ 月別ケアプラン作成内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規利用	0	2	2	5	1	1	4	4	1	2	4	3	29
利用中止者	0	6	1	0	2	7	0	3	4	2	5	2	32
住宅改修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
福祉用具購入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相談	2	1	2	1	1	1	3	2	1	1	0	1	16
訪問	35	34	31	33	31	32	35	36	33	33	34	35	402
モニタリング	35	34	33	32	30	31	32	33	30	30	33	30	383
認定調査立ち会い	0	1	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	5

